

## 道徳学習指導案 2

### 1 主題名 新潟水俣病患者への差別

4－(3) 公平・公正 差別や偏見のない社会の実現

### 2 主題について

自分の身近なことから集団や社会へと関心が広がり、現実の社会の矛盾や課題に気づくことができる年代に入ってくる。その一方で、周囲の目や人間関係から、安易に同調したり公正・公平を欠く判断や行動に陥ったりすることがある。また、よくないこととは知りながら、見て見ぬふりや避けて通ることもある。

新潟水俣病被害者は、メチル水銀中毒症状による身体的な苦しみとともに差別や偏見という精神的な苦しみを受けてきた。発生当初には、不確かな情報や認識不足から、伝染病やたたりと伝えられたこともあった。また、金欲しさのために患者を偽っているのではないかという中傷や差別、偏見を受けてきた。

この学習で使用する資料は、新潟水俣病被害者であった樋口幸二さんが語った内容を再構成したものである。この資料には、樋口さんや他の新潟水俣病被害者の葛藤や苦悩が描かれている。被害者の苦しみを知り、思いを寄せることによって、差別や偏見を許さない心情を高めていく。

他への思いやりと差別や偏見を許さない心情を高めることで、公平・公正で差別や偏見のない社会の実現への思いを深めていきたい。

### 3 ねらい

新潟水俣病被害者への差別や偏見を知り、ロールプレイを通して、差別や偏見を許さない気持ちを高め、公平・公正で差別や偏見のない社会の実現への実践的な態度を育てる。

### 4 展開のための視点

水俣病の症状がありながら、家族のことを思い、症状を隠したり、認定申請をためらったりする樋口さんや他の被害者に思いを寄せ、これら被害者の心情をより共感的に理解させていくためにロールプレイを取り入れる。

ロールプレイが不慣れの場合やロールプレイの活性化するために次のような配慮や工夫があるとよい。

- ① 考えの根拠となる具体的な状況をきちんと押さえ、板書やスクリーンに示しておくことで演技の際の助けとする。
- ② 必要に応じて、自分の考えをメモしてから演技に参加させる。
- ③ 必要に応じて、演技の途中でも教師が介入し、問題を整理したりアドバイスを与えたりする。
- ④ 班や座席の近いもの同士でウォーミングアップを行い、モデルとしてはじめに一方を教師が演じることがあってもよい。
- ⑤ 途中で役割を交代させ、双方の立場を体験させる。演技後に感想を聞く。演技を見

るフロアーの生徒にとっても感情移入が進むので、演技者だけでなく、フォロアーからも感想を聞き、シェアリングを行う。

- ⑥ 新潟水俣病に対する基本的な理解と具体的なイメージをもたせるため、プレゼンテーションにより画像やグラフ、表、キーワードなどを示すのも効果的である。

## 5 展開例

○学習活動●学習内容□主な発問	◇指導上の留意点	資料	配時 (分)
○プレゼンテーションをもとに新潟水俣病のあらましを知り、必要に応じてワークシートにメモする。			10
□ これから、新潟水俣病のあらましについて説明します。どんな病気だったのか、原因や病気の症状について確かめましょう。			
<ul style="list-style-type: none"> <li>●流域の人たちは阿賀野川と深くかかわって生活していた。</li> <li>●阿賀野川の魚は、貴重なタンパク源だった。</li> <li>●阿賀野川は、上流の旧昭和電工から出されたメチル水銀を含む排水によって汚染された。</li> <li>●汚染された魚を大量に食べた人が水俣病を発症、被害者になった。</li> <li>●病気は、手足のしびれ、耳鳴り等の感覚障害など様々な症状がある。</li> </ul>	<p>◇プレゼンテーションを使い、新潟水俣病のあらましを説明する。</p> <p>◇生徒の学習歴などに配慮し新潟水俣病の基本的事柄を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活と川とのかかわり</li> <li>・病気の原因</li> <li>・被害発生の地域のひろがり</li> <li>・様々に現れる病気の症状</li> </ul>	<p>*プレゼン1</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・阿賀野川の写真</li> <li>・当時の昭和電工</li> <li>・水銀蓄積の図</li> <li>・患者発生数</li> <li>・主なできごと</li> </ul>	
○自覚症状がありながらアンケートに正直に答えられない樋口さんの苦悩について考えワークシートに書き、話し合う。		・資料「樋口さんの苦悩」	5
□ 樋口さんは自覚症状がありながらアンケートに正直に答えないのはどんな理由からでしょうか。			
<ul style="list-style-type: none"> <li>●本人だけでなく、家族に対しての差別、偏見や中傷を恐れたことを理解する。</li> <li>●具体的な中傷や差別の言動をとらえる。 「ニセ患者」「補償金目当て」「嫁のもらい手がない。」など。</li> </ul>	<p>◇アンケートだけでなく認定申請についても黙っていたようとした患者の気持ち想像させる。</p> <p>◇「中傷ハガキ」や「水俣隠し」を伝えるに新聞記事などをプレゼンテーションで見せることによって具体的な中傷、差別の実態を示す。</p>	<p>*プレゼン2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中傷ハガキ</li> <li>・河口付近の水俣隠しの記事</li> </ul>	

○学習活動●学習内容□主な発問	◇指導上の留意点	資料	配時 (分)
○樋口さんが、水俣病のことを黙っていることで受ける様々な不利益を考え、発表する。			5
□ 樋口さんが、黙っていたことで、どんな苦しみを感じたのでしょうか。			
<p>●水俣病被害者としての身体的な苦痛だけでなく、社会的、精神的な苦痛、さらには経済的な苦痛を受けたことを理解する。</p> <div data-bbox="180 680 687 981" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・十分治療が受けられない。</li> <li>・病気によって収入が減ったり、医療費がかかったりするのに保障が受けられない。→ 生活苦</li> <li>・自分の病気について本当のことがわからない。</li> </ul> </div>	◇黙っていても、様々な苦痛、不利益な取り扱いを受け、苦しんだことを、共感的にとらえさせる。		
○認定を求めようとする樋口さんの立場と、中傷する立場それぞれの立場になってロールプレイを演じる。			20
□ 認定を求めようとする樋口さんの立場と、被害者を中傷する立場でロールプレイをしましょう。それぞれの立場になって演じてください。途中で役割を交代します。			
<p>●認定を求めてもさまざまな困難があるという被害者の葛藤や心情を、役割を演じることで共感的に理解する。</p> <p>●分かってもらえないいらだちや中傷される気持ちを体験的に理解する。</p> <p>●自分の考えとは異なる立場を演じたり、演じなくても仲間の演技を見ることにより、自分の気づかなかった考え方に触れ、考えを深めたり、広げたりする。</p>	<p>◇「ニセ患者」や「補償金目当て」などの言葉を使わせて、演技させる。</p> <p>◇座席でペアになってウォーミングアップをさせる。</p> <p>◇教師が代表生徒と演じてみせるのもよい。</p> <p>◇代表2～3組が前で演じさせる。また、途中で役割を交代するとよい。</p> <p>◇演技後、相手の主張で納得したことや演技をして困ったことなどの感想を発表させることも効果的である。</p>		

○学習活動●学習内容□主な発問	◇指導上の留意点	資料	配時 (分)
	◇演技を促すため、自分の考えをメモさせたり、板書の内容を参考にさせたりする。 ◇フロアーの生徒も感想を発表させ、シェアリングを行う。		
○自分の考えを整理し、ワークシートにまとめる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">             □ 新潟水俣病と樋口さんや他の被害者の苦しさ、悲しさについて感じたことをもとに、公平・公正で差別や偏見のない社会の実現のために、自分たちはどのように行動することが大切かワークシートに書き、発表しましょう。           </div> ●正しい理解をもつことや相手の心の痛みを理解し、思いやりをもつことの大切さなどについて考えを深める。	◇ワークシートを書く時間を確保する。 ◇2～3人の生徒に発表させる。 ◇さらに深めたいところや考えさせたいところがある場合は、必要に応じて教師の説話を行う。		10

《評価》

- ・ 新潟水俣病被害者の苦しみや葛藤をとらえることができたか。
- ・ 差別や偏見のない社会を求める気持ちが高まったか。

【資料】

- ・ 樋口さんの苦悩
- ・ ワークシート「樋口さんの苦悩」
- ・ プレゼン用「新潟水俣病－舞台は阿賀野川」（パワーポイント）
 

- ・ 新潟県庁ホームページ内「新潟水俣病教師用指導資料【参考資料】」のページからダウンロードして使用すること。
  - ・ アドレス：<http://www.pref.niigata.lg.jp/seikatueisei/1270249212822.html>

## 6 芸術映画（例）

### 樋口さんの苦悩

#### 新潟水俣病

- ・阿賀野川と深くかかわって生活してきた人々
- ・阿賀野川の魚はごちそう
- ・昭和電工の流したメチル水銀によって川が汚染された
- ・汚染された魚を大量に食べた人が発症・被害者
- ・手足のしびれ・耳鳴り等の感覚障害など様々な症状

#### 樋口さんが自覚症状がありながらアンケートに答えないのはどんな理由からでしょうか

自分だけでなく家族への中傷・差別

- ・タタリ
- ・伝染病
- ・ニセ患者
- ・補償金目当て
- ・「嫁のもらい手がないぞ」

#### 黙っていることで.....

- ・十分な治療が受けられない
- ・収入の減る
- ・医療費がかかる
- ↓ 生活が苦しい
- ・自分の病気について本当のことがわからない

#### 認定を求める樋口さんの立場と中傷・差別・偏見の立場を演じよう。

演じて、見ての感想

#### 認定を求める樋口さんの立場

- ・本当のことをわかってもらえないのはつらい。
- ・どうしてわかってもらえないのだろう。
- ・言い負けてしまつて苦しい。

↑ ↓

#### 中傷・差別・偏見の立場

- ・言いながら随分きつい言葉だと思った。
- ・嫌な気分になった。
- ・どうしてあんな言葉を言つたのだろう。

#### 公平公正で差別のない社会のために

## 樋口さんの苦悩

私の家は、代々、阿賀野川の砂利をとり、船で工事現場へ運ぶ仕事をしてきました。私も、私の父も、毎日、毎日、砂利を取って生活してきました。阿賀野川は、いい砂利がとれて、戦後の復興や高度経済成長期には、様々な道路や建物を作るのに使われました。だから、砂利取りを仕事にする人は大勢いて、砂利船が阿賀野川を行き交っていました。仕事帰りには、船に積んであった投網で魚を捕って帰りました。当時は、今のように肉を食べることはなかったので、魚は貴重なタンパク源でした。たくさん捕れると近所にも分けてやりました。とにかく阿賀野川の魚は、毎日の食卓のごちそうでした。家族みんなで食べていました。近所の人たちも同じです。まさか、その魚に、あの毒が入っていようとは。

昭和40年、私が32歳のころです。子育ての真っ最中でした。すでにこのころ、私には手足のしびれや歩行がおかしいという自覚症状がありました。ちょうどこのころ、県から「水俣病の症状があるかどうかについて」アンケートが配られてきました。アンケートの設問を見て、私の頭の中には、様々なことがめぐりました。私の周りには、同じような症状をがえる人がたくさんいました。でも、彼らの多くは、水俣病であることを隠し、認定申請をしませんでした。激しい症状の人もいましたが、外からは分かりにくい人がほとんどです。耳の中で百匹のセミが鳴いているような耳鳴りに悩まされ、眠れない日々を送っていた人もいます。それなのになぜ、認定申請をためらうのか。早い時期に認定申請した人は、年配の方がほとんどでした。私たちの世代には、家族のことを考えて、水俣病の症状があっても黙っていようという人が多かったです。

はじめ、原因がわからず、「タタリ」や「伝染病」などと言われました。原因がわかってきても「補償金目当てのニセ患者」と言われたり、娘のいる家庭は「嫁のもらい手がないぞ。」などと言われたりするのが嫌でした。

年月が経過し、うちの子どもたちもそれぞれ成長しました。でも、私の症状は、一向に回復しませんでした。医者に診てもらい、薬を飲んでも体の症状は何も変わりませんでした。逆に年齢とともに、手足のしびれがますますひどくなり、歩くのさえ苦痛になりました。自分の体がとても切なくなりました。仕事もろくにできません。生活も決して楽ではありません。「自分の体は、今どうなっているのか。やっぱり認定の検査を受けてみようか。」「検査受けねばだめだ。」友人は強く進めました。でも家族、とくに子どもたちのことを思うとためられるのでした。私は、迷った末、意を決して認定を求めることにしたのです。

## ○ワークシート

### 樋口さんの苦悩

年 組 番氏名 \_\_\_\_\_

- 1 新潟水俣病の基本的なことがらについてメモしましょう。
- 2 樋口さんは自覚症状がありながらアンケートに正直に答えないのは、どんな理由からでしょう。
- 3 樋口さんがこのまま黙っていたことでどんな苦しみを感じたでしょう。
- 4 認定を求めようとする樋口さんの立場と被害者を中傷する立場を演じてみて（または演技を見て）感じたことや考えたことを書きましょう。
- 5 新潟水俣病と樋口さんや他の被害者の苦しさ、悲しさについて感じたことをもとに、公平・公正で差別や偏見のない社会の実現のために、自分たちはどのように行動することが大切かワークシートに書きましょう。